

平成十八年十月十六日提出  
質問第八一號

外務省専門調査員による秘密公電のソ連国家保安委員会（ＫＧＢ）への流出に関する再質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省専門調査員による秘密公電のソ連国家保安委員会（KGB）への流出に関する再質問主意書

「前回答弁書」（内閣衆質一六五第八号）を踏まえ、追加質問する。

一 現在、在ロシア連邦日本国大使館に専門調査員（以下、「専門調査員」という。）は何名いるか。また、それぞれの専門調査員の所属と官職を明らかにされたい。

二 「専門調査員」に対して外交旅券が発行されているか。

三 「専門調査員」が極秘、秘密、取扱注意の指定がなされた公電、公信などの公文書を閲覧することがあるか。

四 一九八二年に在ソヴィエト連邦日本国大使館に専門調査員が配置される以前に、大学教員がアタッシェとして同大使館に配置されたことがあるか。

五 拓殖大学海外事情研究所教授の木村汎氏が、在ソヴィエト連邦日本国大使館に在勤した時期を明らかにされたい。この期間に木村汎氏は外交官としての特権、免除を享有していたか。

右質問する。